三和新報

THE SANWASHIMPO

2月2日（水曜日）

第230號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く） 購読料 1カ月 50円

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

文

紙製品 文具・紙

電話 1891 夜間 313

魁文堂卸売部

小白動車をフルに活用

きぶん上らぬ大衆前に熱演

きのう公示と同時に届出を終つた六氏は一日夕刻から街頭演説の火蓋を切り当確をめざして選挙戦に突入したが、きよう二日は各候補とも、選挙気分のもりあがらぬ民衆を前に演説をぶつているが、選挙法の大巾改正で票数かき集め方法が大きく一変、小型車をフルに動かし各町内をくまなく歩きまわる方法がとられている。特にきようは金比羅社の祭礼とあつて各候補は数萬の人出をねらい常磐市は演説ブームに湧き返つた。

棄権防止 平市選挙管理委員会では二十七日の衆院選挙当日棄権防止のため午前七時、午後五時の二回にわたりサイレンを鳴らすことになつた。

双葉・双二縣議民主党へ

双葉郡選出の自由党佐々木智、松本光信、山田光政の三県議は一日脱党、民主党に入ることになつた「将来の保守合同と県政進展のため」というもの。

〝公明選挙だソレ踊れ〟

石城教委でパンフレット配布

県教委石城出張所では公明選挙を推進するため管内各市町村公民館に〝公明選挙音頭〟の歌詞と振付けを印刷したパンフレット三千部を配つた。歌詞は宮田昇作、サトーハチロー補作、古賀政男作曲、振付はコロンビヤ専属榊原帰逸であるソレ公明選挙だ、ソレ行けドン

社會党と共闘か

日共、三日に声明書発表

日共石城地区委員会では鈴木光雄氏の立候補辞退により今後の社会党との共闘問題などにつき三日正式に声明を発表する。

これに先立ち鈴木光雄氏は、三十日夜、右社松井氏の事務長大内近雄氏を訪れ「保守勢力と対決し、民主勢力を伸ばし当確を期すために松井氏一本で進むことも考えている」と語つたといわれているが石城地区委員会では「左右のどちら一つを推すということは考えていない」と語つている。

内郷 相愛の兄妹家出

二人は知らぬ奇しき縁

兄妹とは露知らず奇しき因縁に結ばれた相愛の男女が手に手をとつて家出した話がある。内郷市綴町沼尻二〇、二瀬旅館に下宿していた日雇森藤吉さん(四)と山岸ハツエさん(三九)の二人で昨年十二月上旬ころフトしたきつかけから同旅館に住みこんだ森さんはいつしかハツエさんを恋しはじめねんごろになつたがハツエさんは二人の息子に反対され結婚することが出来ないため逃避行したものでハツエさんの母コトさんは「森という男は私の子供かもしれない。私が若いころ、七ツになつたばかりの男の子を高久村の或人に養子にやつたが不思議なことにあの男はその子を一部しゆう知つていた。眼が悪いためあの男の顔がよく分らなかつたがどうも私の子供のような気がしてならない」と語つている。

ドロ逮捕に少年お手柄

常磐市上湯長谷字長倉磐崎中二年生大津隆君(一四)は三十一日午後六時ごろ同字地内の野木商店から菓子三百円相当を盗んで逃げた同市湯本字天王崎生れ住居不定無職吉田鉄也(三七)をあやしいとにらみ常磐炭鉱保安所静風荘裏にかくれのをみとどけ磐崎派出所の角田巡査に連絡、スピード検挙させた。吉田は精神異状者で長倉商店街をひんぴんとして荒し廻つていた常習犯で女世帯だとみきわめると默つて入つてきた 同方部が円満に合併すれば人口四萬九千余名の市となり然も田人村の加入も考えられ、そうなると五萬七千名、平市につぐ市となるわけで大工場もぞくぞく新設または敷地を物色しており常磐地方総合開発の中心地として大発展する可能性をもつている。

菊田方部 合併氣運上る

植田、錦、勿来の三町と山田、川部二カ村のいわゆる菊多方部の町村を合併して市にする計画は地方事務所の指導で昨年数回にわたり合併説明会が行われてきたが関係町村でも四月の町村長改選までにはぜひ合併したいという気運がもりあがり具体的な建設案をねる段階に入つてきた

熊田次席退職

内郷署次席熊田義春氏(四五)は三十一日附で辞職任警視、須賀川市の初代消防署長として赴任するためで熊田氏は昭和五年巡査を拝命郡山署がふりだしで昭和十二年原ノ町署で巡査部長、十八年三月県警察部警防課で警部、補警部に昇格して二十六年一月内郷署に転任してきたもの。

「秋の平」試写会

八日、公会堂で

平市観光課では録音の関係で遅れていた「観光秋の平市」を八日午後七時から平市公会堂で一般公開する。

不良化防止協議

青少年問題補導指定地区協議会は二日午後一時から内郷市浅野記念館で開き青少年不良化防止対策その他を協議した。

左社懇談会

日本社会党（左派）常磐支部では二日午後五時から湯本公民館で懇談会をひらいた。

六日、自治會館でノド自慢

常磐炭鉱労組では六日午後五時から自治会館で中央合唱団員を招きコーラス会を開くがこのほか各支部対抗ノド自慢、三ツの歌などもりだくさんのプログラムがくまれている。

常磐に救援モチ

常磐市教育委員会では一日宮城県亘理郡山下村山下中学校生徒会から炭鉱の貧困家庭にとつきたてのモチ二百廿キロが送付されてきたので近く市内各校に配布し処分してもらうことになつた。

始つた選挙戦

選挙法の改正で朝から晩までがなり散らしていた自動車の連呼が禁止され大衆は騒音から解放されホツとしている。しかし各候補者はスピーカーを備えた小型車を駆使して各町内をシラミつぶしに演説をぶつている。質の悪い蛮声をきかされると折角入れようと思つても途中で思い止まることもある。むしろ静かに話しかけるようにした方がしやべる方も楽であろし、聴く方も神経がピンピンしないですむ。

聴集も候補者もフタ開けたばかりなのだまだ充分に気乗りはしていないようだが、五日たち六日をつとそろそろ〝我等が選良〟のために各々戦をあげてくる。特に票集めに狂奔する候補者は演説だけではものたらなくなつて、菓子折りや手拭を演説がわりにするようになる。

警察当局は選挙中といえども違反者摘発するという方針のようだが概によろしいことである我々は公明選挙を実現するために当局の方針を全面的に支持すると同時に大いに協力を惜しまない。断々乎として取締ることを望んでいる。

顧問を拒否

木村氏ら自由クラブに通告

平自由クラブでは廿九日理事会をひらき役員改選を行つたが同クラブの推せんした顧問のうち木村守江、遠沼彌輔 馬目武乙助、小野義一、植田萬治郎、星友太郎、赤津庄兵衛、大平正次、沢田源次氏らは党籍上、顧問就任を拒否する旨、自由クラブに通告した。

珠算試験

主催の第二十三回珠算能力検定は二千四百名が集つて六日平商で行われるが級別の時間表は次のとくきまつた。

▽午前九時から一級 三級▽午前十時五分から二級 五級▽午前十一時十分から四級▽午前十一時五十五分から六級

小白井分校に集団ハシカ

川前村小中校小白井分校（主任鈴木隆秀氏）に数日前からハシカがでていたがそのごドンドン蔓延して一日現在 全校生徒九十一名のうち五十一名が罹患 ついに出校を停止した 平保健所では一日午後係員が急行して調査をはじめた同分教所は磐越東線小野新町駅から二里ほど離れた山奥である。

レール盗む

常磐市上湯長谷字梅平三六無職小林幸吉(三)は少年三人と共謀で去る五日午前十一時ごろ同字地内の小野田炭鉱から廃坑布設レール一本二千四百円相当を盗んだ疑で一日常磐署から書類送検された。四人は、六日午後六時ごろ同所からレール四本を盗もうとしたが発見されて未遂に終つた余罪もあり部落民からケムシのようにきらわれている不良である。

例年にない好天の

金比羅祭り

人出ざつと8万

恒例の常磐市湯本鎮座、金比羅神社の大祭は二日ダルマ市と縁起物でフタあけした。境内からズラリと並んだ縁起物売り場はダルマだけで四十軒を数え例年にない好天に恵まれ朝から磐城七浜はおろか茨城方面からも参拝者がドツと押しかけその数約八萬人。境内には白河から駈けつけてきたダルマ屋がデンと陣取り一個十円の子ダルマから二千五百円もする大ダルマの売れゆきも上々。浜は不景気どころか福の神だとニコニコ顔。この分ではおさい銭もざつと六十萬円は下るまいという好景気だつた

私の町内より火災をなくしませう！

山崎歯科医院 山崎定吉 平市大町二（倉庫営団向）

家の月賦払 日本電建株式会社 平営業所 所長 高橋金三 平市三十米通り TEL十九番

外科一般 木村外科医院 院長 木村淳 平市南町 電話三〇九番

日動火災海上保険株式会社 平営業所 所長 長谷川鉄重 平市三丁目 TEL156

財団法人 松村病院 院長 松村亨 平市南町二三 TEL一〇七・一八九二

靴と運動具 大塚 電話七七番

医療法人 竹林病院 院長 竹林貞吉 平市三十米通り 電六〇八、八一一番

薬の御用命は 青葉薬局 支店 平市三十米通り 本店 平市七丁目 電話九二七

職安 パートタイム採用

平職安所では東北六県にさきがけて四月一日からパート、タイム制度を採用する計画をたてて一日から求人、求職の基本調査をはじめた、パート、タイムとはアルバイトを希望する主婦、学生、などを求人側の多忙な時間に就労させて短時間に能率をあげようとするもので一日あたりの就労時間は二、三時間、給与は一時間平均六十円平均月収は四千円前後とみられる対象職種は一般事務員、筆耕、タイピスト、守衛、店員、包装工、家政婦、留守番、看護婦など、東京の大デパートではこの制度を採用して大きな効果をあげており当地方でも大商店、デパートなどは土、日曜の多忙なときにパート、タイム制でアルバイトを頼むことができるわけになり人件費の節約と失業者救済をかねた一石二鳥の制度である。

加藤平職安所長の話＝二月一日から三月末日までを準備期間として各業者と話合いをすすめ、あらかじめ求人を開拓しておいて未亡人会などによびかけ就職者をつのるつもりだ、この制度が採用されれば大商店などは常用店員を少なくして、いそがしいときはパート、タイムでアルバイトを頼むことができ便利だ失業者に少しでも職を与えてやるというのがねらいである。

小名濱に英國船

小名浜港に三日英国から貨物船アドミラルハーデー号（三千トン）が入港日本水素小名浜工場から硫安二千トンを積んで中共に向う。

小型車合格発表

さる二十五日から三日間平市自動車試験場で行われた小型車合格者は三十一日次の通り発表された（平署管内）

八幡安男、鈴木弘、山城栄、庭山牛松、難波国夫、佐藤藤二郎、伊東卓郎、梅吉健次郎、真根井数馬、中野勝雄、若松寿蔵、若松俊通、伊谷次郎、田子勇、鈴木藤市、阿部光男、小野陸奥、三林偵二郎、遠藤寛、菅野数馬、草野国貞、草野勝雄、清野浩、斉藤公雄、有賀孝。

心ウキウキなの

○…常磐市の人も知る青年議員佐藤多美夫氏は最近いやにうれしそうなんです。なんでそんなに心ウキウキなのかと思つたら「これはあなただけにお話するんだから秘密に願いますよ。アノネ、お嫁さんがきまつたんだつてさ」「ハハーン、なるほど」とに角ウソだとお思いなら御本人にお聞きあそばしてみるといい、ひよつとするとぶんなぐられるかもしれませんよ

質の悪い家主

○…終戦を目前にひかえ命の綱とたのんできた夫に病死されてからかよわい細腕に七人のおさな子をかかえ貧苦とたたかいながら地獄のような生活をしてきた気の毒な隣家の主婦に高額な家賃を要求しそれが少しばかりたまつたからと裁判にまでかけたちのかせようとしている血も涙もない冷酷な家主があり市民の反感をかつている。この悪徳家主は常磐市湯本字三函青果物商井上彌三郎さん（四八）で去る二十二年七月ごろ平市新川町志賀定さんから隣家を買いとつたが商売にはもつてこいの目抜の場所なので大正十一年ごろから借家して吾が家のように住んでいた佐野ヤイさんを自宅に移転させ転居したが、二十九年一月ごろまでは七百二十九円だつた家賃を二千五百円にあげられたため一萬三千円ぐらいしか月収がない長男里美さん（三七）のはたらき一つで暮していた佐野さんが、家賃をとどこおりがちになつたのにふんがい利慾にかられて十年間の契約を無視し告訴したもの。佐野さんは大正十一年四月から井上さんにあけわたした家に住んでいたがそのころ家主だつた織内某さんが志賀さんにゆずりわたし昭和二十二年七月ごろ志賀さんが井上さんに売却したため井上さんが家主となつたもので突然やつてきた井上さんに「オレが買つたのだからどこかへ家をみつけてでてゆけ」といわれた時は夫に死なれて間もなかつたばかりでなく当時廿才の長女を頭に六人の子供をかかえ、家財道具を売りながらやつと食いつないでいた佐野さんは途方にくれ、思いあまつて死までけつ意したが無心に眠つているおさな子の寝顔をみるとゆくすえが案じられ死ぬこともできず泣きの涙にくれたという。その後強要されるままによめにきたときから住んでいた、思い出の家を井上さんにあけわたし、井上さんが住んでいた隣家に引きうつり二十三年十二月から一カ月六十二円三十銭という家賃を払ひつつがなく住んでいたが二十四年には二百円二十五年に四百円、二十七年に七百二十九円というように家賃があがつてゆき二十九年一月に「三千円もらいたいところだが…」と話があり、一躍二千五百円にとびあがつたため長男のわずかな給料ではどんなにきりつめても一家のきりもりができずもんもんとした生かつを続けていたところ二十九年ごろ突然また出てゆけといわれ契約を解除するという通告をうけたという。

草野さんの話＝昔の生かつを思いだすと悲しくなります。夫が生きていたころはみんな幸福でした。今更甲斐ないグチかもしれませんけど…でも、わたしはどんなに貧しくなつても鈍になりたくありません。なんだか近ごろの人たちは富のために鈍になつてくるのではないでしょうか。そんな気がしてならないのです。だんだん地獄のサタも金次第になるのかもしれません。正直者がバカをみる世の中にはしたくないものです。

遠藤巡査らに隊長賞

内郷署勤務遠藤光一巡査、佐藤栄助巡査の両人は三十一日県警察本部湯浅隊長賞をおくられた。遠藤巡査は捜索成績、佐藤巡査は外勤事務成績優秀のため。

かるた会 常磐市かるた同好会の百人一首の趣味講座は六日午後六時から湯本公民館でひらき中央から斯界の権威者伊藤秀吉氏を招き指導する。

合同学芸会 草野小中校

草野小中合同学芸会は四日中学校講堂で開き同窓会で作つた小中学校校歌を発表する、また大野二小藤間中でも同日学芸会を開き大野二小では新しく購入したピアノを披露した。

好間、追加予算六百万円

好間村臨時村会は三十一日午前十時から役場会議室で開き、二十八年度決算報告、国保決算報告 直営診療所決算報告ののち、追加更正予算を可決した（カツコ内は既定）

▽二十九年度追加更正予算五百九十四萬八千七百四十六円（四千五百十七萬二千三百五十七円）▽健保追加更正予算二十六萬五千四百二円（二百七十八萬九千九百七十八円）▽診療所追加更正予算四百六十萬円（八百八十萬八百二円）

家庭科の研究会

簑輪中の職業家庭科研究会は五日開く。司会は園部植田中校長、講師は佐久間県教委石城出張所長ほか二名。

公共補導所入所生決る

磐城公共補導所四期生（学卒の部）入所試験合格者二十三名がきまつた。本郡関係者は次の九名で受験者百二十五名に対し四人に一人の競争率だつた。なおひきつづき三月中旬一般からの応募者二十五名の入所試験を行い十名を採用する。修業年限は一カ年で学費は無料。今春三月卒業する三期生はすでに一月中旬までに全員就職が内定している。合格者つぎの通り

高木清（平一中）藤原優、清野孝夫（平三中）東条勝良（内郷二中）猪腰淳一（湯本二中）小原誠（好間中）鈴木三郎、渡辺哲夫（内郷一中）遠藤健一（上遠野中）

赤津選手らベストワン 縣陸上競技会で発表

二十九年度県下陸上競技選手ナンバーワンはこのほど県陸上競技会から発表されたが、磐女高の赤津浜選手が百米十三秒二、二百米二十八秒五、芳賀喜代美選手が八十米ハードル十三秒、磐女高チームが四百米リレー五十四秒一でそれぞれ名を連ね、陸上磐女の勇名を県下に馳せた。

ユーモア大學

（投稿歓迎）

第一声

供託金を没収しないで下さい

―貧乏候補

（赤井、六無斉）

公民館報編集委会

常磐市湯本公民館の第三輯館報編輯委員会は四日午後六時から開く

常磐、教育予算二千六百万

常磐市教育委員会は二日午前九時からひらき三十年度教育予算二千六百萬円、公民館費二百三十萬円などを協議した。

ダンス 常磐市青文協の駒草では次の日程で公民館にスクエアダンスパーテイをひらく。▽六日午後一時▽十九日午後六時▽二十七日午後一時

図書購入を協議 湯本公民館図書部

常磐市湯本公民館の図書部会は三日午後六時からひらき図書購入および施設改善などについて協議する。

記載もれ補充調整 平選管委

平市選挙管理委員会では二日各町内事務嘱託員会議を開き九月十五日現在調べの基本選挙人名簿登載人員三萬三千九百二十枚を各戸に配布するが登載もれを防ぐため次の要領で補充選挙人名簿を調整する。この人名簿に記載されるのは①昭和九年十二月二十二日から昭和十年二月八日までに生れ三カ月以上平市に居住している者②二十九年十一月九日現在平市に居住し満二十才以上の者③二十九年九月十五日現在の基本選挙人名簿に登載されていない者。で申請期間は九日から十三日まで、縦覧と異議申立ては十七日から二十一日まで、最終確定は二十四日となる。

宝海浴場着工

常磐市財産区会では二日から工費九十九萬四千九百円で宝海公衆浴場の建築を着工する二十八坪の円形浴場で請負は小林建設、完成は二月末。これで区営浴場は六カ所となる。

今夜の映画 （二九・四）

◇聚楽館　（二―八）　ダニー・ケイのあの手この手　ジャングルの決斗　（七、〇〇）

◇世界館　籠で行くのは　さいざんす二刀流　川のある下町の話　（夜六、一三）

◇平館　恋化粧　あつぱれ浮世道中　（七、〇〇）

◇民劇　初恋カナリヤ娘　紋三郎の秀　愛すればこそ（六、三〇）

◇ひかり座（二八―六）ジヨニイ・ダーク　ケイン号の叛乱

◇第二いわき　（二―四）　東寺の決斗　仇討珍剣法　紅孔雀

◇緞映劇　（二―四）　春風と百萬紙幣　浮れ狐千本桜　シヤク熱の決斗

銘菓 平餅（ぴんぴん） 松月堂

林芙美子最高代表作の映画化
名匠成瀬監督の流麗出演で
高峰秀子が描く流転の女
浮雲
高峰秀子
森雅之
中北千枝子
岡田マリ子

前売券 大人 100円

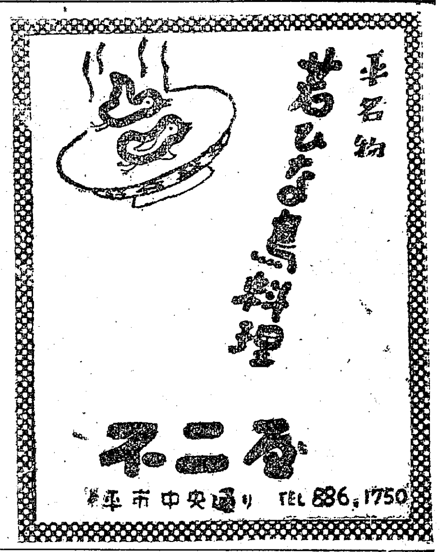
ズラリ人氣最高の勢揃い
高田浩吉・淡島千景
北上弥太郎・島崎雪子
若杉英二・伴淳三郎
八州遊侠傳 白鷺三味線

同時上映
死闘の15分をカメラはとらえた
凄絶選手権のプロ・レス
柔道出身の木村が相撲出身の力道山の前に血をふいて遂にたをれた

2月5日より 2月11日まで 平館

前賣所
一丁目 金沢屋　五丁目 金光堂
二丁目 キクヤ　銀座 染野紋店
四丁目 マルトモ　田町 常磐毎日

美術印刷 三章堂 6丁目 電472



平競輪
2月 5日(土)6日(日)7日(月)
発走 午前10時
場外賣場 大町・郡山 若松・福島